

# 大牟田市

## 景観発見！熱気球係留体験の報告

本市では景観資源を守り育てる取り組みを総合的かつ計画的に推進するため、景観法に基づく「景観計画」を平成24年度に策定しました。そこで、市民の皆さんが「景観資源について知り、学び体験できる」取り組みの一つとして、本市の大切な宝である多様な景観を熱気球に乗って空から楽しむ体験を開催しました。参加者の皆さんには、上空から宮原坑や大牟田市街を見て、感じたことで景観への関心を高めていただくことができたと思います。

以下に係留体験の様子をご報告します。

**開催日：平成29年11月12日(日)**

**参加者：141名**



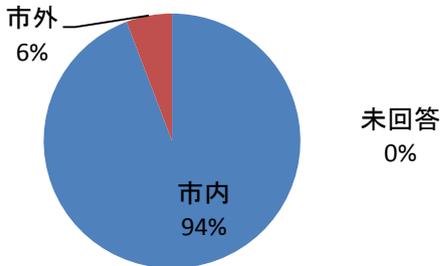
# 参加者アンケートの結果

家族連れの方からお年寄りまで、様々な方にご参加いただきました。

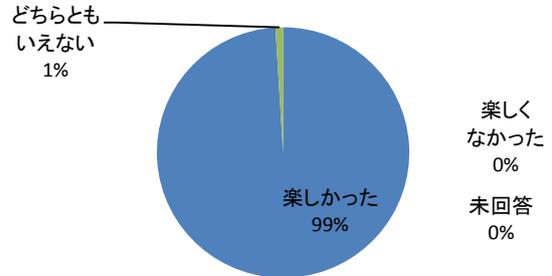
参加いただいた市民の皆さんのアンケートを見ると、参加者のほとんどの方が今回のツアーをきっかけに景観への関心が高まり、次回も参加したいとお答えいただきました。ご協力ありがとうございました。

回答数：104件

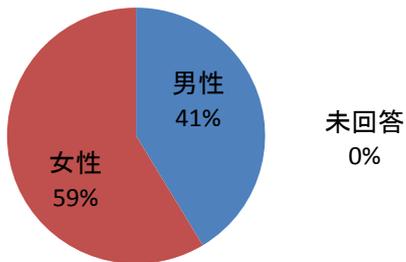
問1 居住地



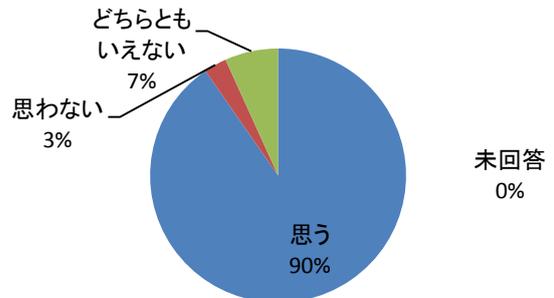
問5 参加した感想



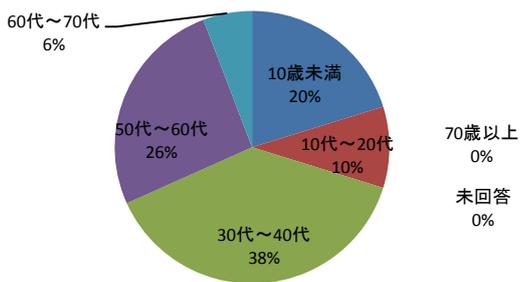
問2 性別



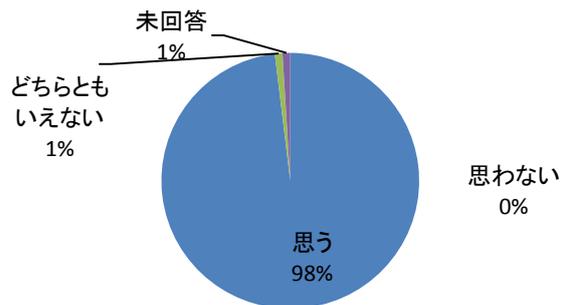
問6 係留体験に参加して景観への関心が高まったか



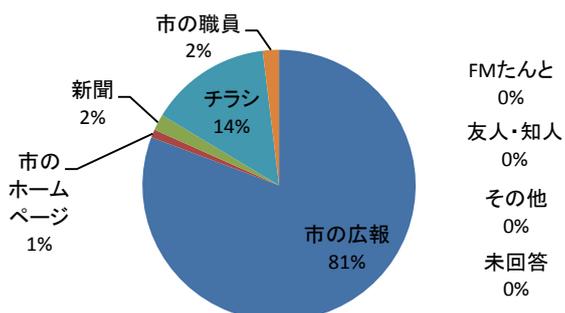
問3 年齢



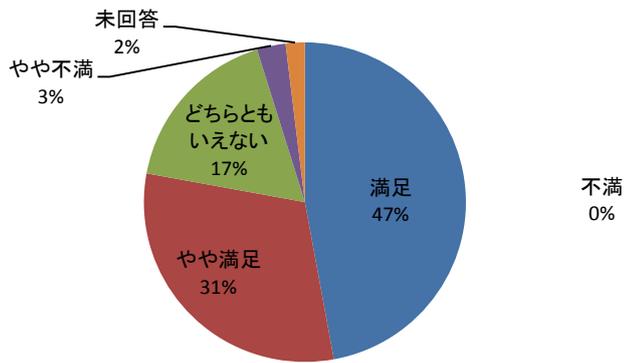
問7 また参加したいか



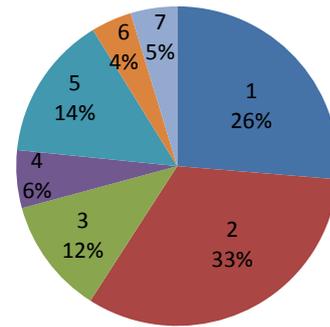
問4 係留体験を知ったきっかけ



### 問9-1 現在の景観の満足度



### 問9-2 景観まちづくりを進める上で大切なこと



- 1 今ある景観の維持・管理活動
- 2 季節感ある並木道や緑豊かなまちなみの形成
- 3 建物の高さやデザインの周辺環境との調和
- 4 開発や造成の際の周辺環境との調和
- 5 建物や並木道のライトアップなど夜間景観の創出
- 6 特徴的な地区、良好な景観を持っている地区の重点的な景観設備
- 7 市民・事業者・行政の協働による取り組み

## 参加者の皆さんの感想（参加者アンケートより）

- ・たのしかった
- ・気持ちよかった
- ・下から見ると高かった
- ・好天で貴重な体験でした
- ・360度見えてすばらしかった
- ・気球のウラ側が見れてよかった
- ・バーナーの火が大きくてびっくりした
- ・下からより上からのけしきがすごかった
- ・なかなか出来ない体験ができてうれしかった
- ・初めて気球に乗れてとても楽しかったし上からみたけしきがきれいだった
- ・前回、三池港でのバルーン搭乗のときよりも高く空へあがった感じがしてよかった
- ・宮原坑を待ち時間中に見学できたのがよかった
- ・炭鉱を高いところから見えて良かった
- ・なかなか来る機会がなかったのでいいきっかけになった
- ・もう少し高く長時間であつたらいい
- ・地上におりたときにくららした
- ・気球の乗りおりがたいへんでした。

## 大牟田の好きな景観資源（参加者アンケートより）

- 宮原坑
- 三池港
- 普光寺
- 三池山
- 甘木山
- 諏訪公園
- 早鐘眼鏡橋
- 大牟田市役所
- カルタ館前の並木
- この町のすべて



係留体験の様子

